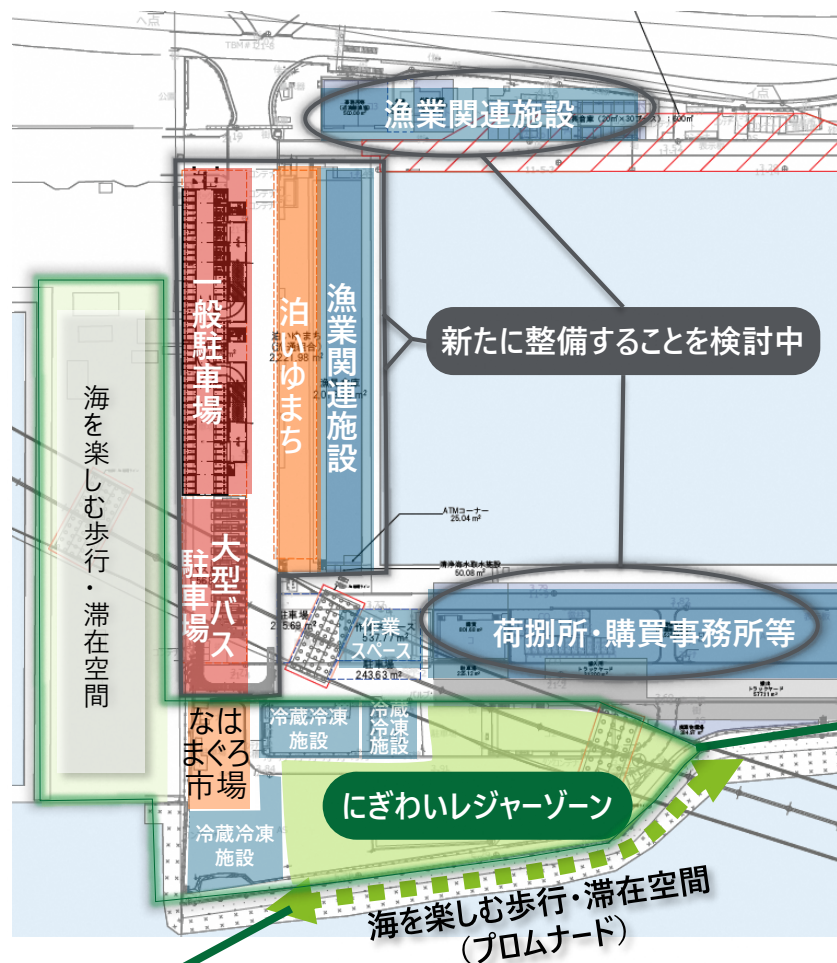


泊漁港等整備基本計画 イメージプラン（案）概要

泊漁港は、生産・流通・消費機能を兼ね備えた「都市型漁港」として、地域経済の活性化において重要な役割を担っていますが、開港から50年以上が経過し、施設老朽化が著しくなっています。泊漁港エリアのさらなる発展のため、施設再整備と併せて「にぎわいレジャーゾーン」の配置も含めたイメージプラン（案）を検討しています。ぜひ、皆様の声をお聞かせください。



新たな「にぎわいレジャーゾーン」を検討

泊いゆまちやなはまぐる市場と相乗効果が期待されるにぎわいレジャーゾーンを配置し、来訪者が回遊しながら楽しめる空間構成を目指します。



野菜類
ファーマーズマーケット(イメージ)



漁師体験
体験機能(イメージ)



セリ見学
体験機能(イメージ)



解体ショー
体験機能(イメージ)



BBQ
飲食機能(イメージ)



屋台
飲食機能(イメージ)



レストラン
飲食機能(イメージ)



イベント機能(イメージ)



マリッジ機能(イメージ)



宿泊/温浴機能(イメージ)

海辺を楽しむ「プロムナード」等を検討
西側のウォーターフロント空間にプロムナード等を配置する等、人々が長時間滞在できる空間形成を目指します。



「連絡船」等によるアクセス向上



連絡船 (イメージ)

新たな桟橋や連絡船等の水上交通の運行を検討する等、泊漁港へのアクセス向上を目指します。

泊漁港とは（現在の様子）

